

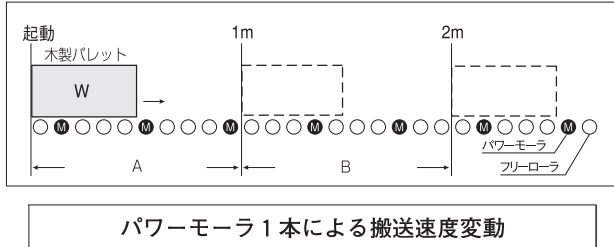


弊社ホームページに「パワーモラー選定サービス」を用意しております。(詳細は本紙P.12をご参照)

■設計上のご注意

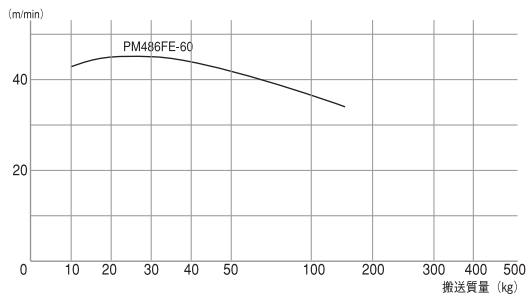
③ 搬送速度変動

パワーモラーの周速度(搬送速度)は搬送物の質量・材質・周囲温度により、変動する場合があります。次の実験値をご参考してください。

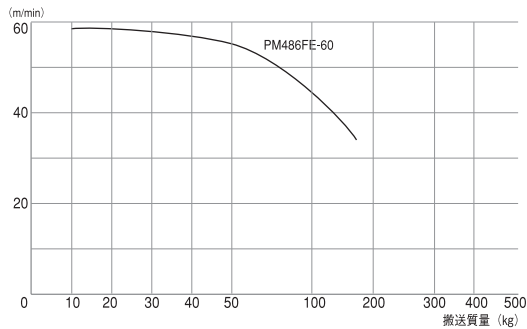


▼PM486FE

● 0 → 1 m Aの平均速度 (DC24V 1本駆動 溝なしパイプ仕様)



● 1 → 2 m Bの平均速度 (DC24V 1本駆動 溝なしパイプ仕様)



④ 間欠運転

間欠運転の最短タクトタイムはおおむね次のとおりです。

型 式	最短タクトタイム
PM486XE・PM486XP・PM500XE・PM500XP・PM570XE・PM570XP・PM605XE・PM605XP	1秒ON、1.5秒OFF
PM380LS・PM427LS・PM486FE・PM500FE・PM486FP・PM500FP・PM570FE・PM605FE・PMT42FE・PM320HS・PM570KT・PM605KT	1秒ON、1秒OFF

⑤ 接続部速度差

同一ライン、接続ラインで搬送速度が変わる場合、急激な速度変更はパワーモラーに強い衝撃を与えますので教えてください。搬送質量・速度により異なりますが、下流の速度が上流速度のおおむね50%以内なら支障ありません。

⑥ コンベヤ面レベル

- 搬送物の底面やコンベヤローラ面の水平精度が悪いと、空回りや搬送物の方向がゆがむ原因となり、特に重量物では実質荷重を受けるローラの許容荷重をこえる場合がありますのでご注意ください。
- 搬送物の荷造バンド・底面中心のふくらみ等により、搬送物が斜めになることがあります。このような場合は両端ゴムライニング品等をご使用ください。

⑦ 制動

- パワーモラーは電気式ブレーキを標準装備しています(ブラシレスモータタイプ)。専用ドライバ使用時のRUN→STOPで電気式ブレーキが作動し制動がかかります。

⑧ 慣性

- パワーモラーは非通電にしてもモータと搬送物の慣性により即時に停止いたしません。
- 慣性はパワーモラーの速度及び型式・搬送物・質量・使用時間等により異なります。
- ブラシレスモータタイプのブレーキ内装仕様は電気式ブレーキ(標準装備)で慣性を止めた後に保持を行います。

イントロダクション

MDR

モジュールユニット

資 料

LSシリーズ

FEシリーズ

VEシリーズ

FPシリーズ

XE・XPシリーズ

KTシリーズ

テーパシリーズ

HSシリーズ

各種オプション

専用ドライバ

その他アクセサリ

選定方法

配線図

取付方法

電源器の選定